

まちさんぽ
白糸台東部自治会
ニューライフマンション自治会

地域の町会・自治会の活動やまちのようすをご紹介します。情報をお寄せください。

ニューライフマンション自治会 (押立園域)

稲城大橋北側の中央高速沿いにある全6棟(約250世帯)、築43年目のマンションの自治会です。毎週一回の古紙回収やバス旅行、もちつき大会など行い、マンション住民の親睦を深めています。また、車返・押立地区の地域コミュニティ活動にも積極的に参加し、最近では1月に多摩川沿いで行われた「どんど焼き」に竹の伐採・設営などの準備段階から参加し、無事に無病息災を祈念しました。夏には「押立公園夏祭り」を各団体と協力して企画・運営し、楽しい催しになりました。これからもマンション内にとどまらず、周辺地域の皆様を含めたコミュニティ活動に取り組んでいきたいと思ひます。



夏祭り



どんど焼き



塞の神 設営

栄町2丁目自治会 (新町園域)

栄町2丁目は国分寺市と北で接します。主に戸建て、集合住宅も点在する静かな住宅街です。小規模ながら5つの公園は遊具・鉄棒で子供達が楽しみ、ベンチは憩いの場として活用されています。コロナ禍前は大國魂神社の例大祭に併せ、5月3日の子供太鼓の巡行、4日には子供神輿の練り歩きを実施してきました。六の宮栄町支部の若者の協力や、自治会役員・会員や子供達・保護者の方々に参加していただきとても賑やかでした。特に太鼓巡行で、国分寺街道の片側2車線を2本のロープで台車を曳きつつも脇を通る車の交通整理と、一番大変でした。

白糸台東部自治会 (白糸台園域)

府中市の最東部、調布と接する白糸台東部自治会は車返団地を除く白糸台5丁目の大部分と6丁目を含んでいます。地域内には南から「清水下通り」「ハケ上の「いききの道」【間に京王線】、「旧甲州街道」「甲州街道」が平行を通り、京王線の武蔵野台と飛田給のほぼ間にあります。今は戸建てと集合住宅が立ち並ぶ中に農地が点在しています。ここで貴重な農地を守りつつ地域の人に新鮮な野菜を提供している石坂成男さんの畑と直売所を紹介します。地元で生計を立てている人が少なくなる中、期待の星です。現在、自治会役員と青少対委員長などでも大活躍しています。



石坂成男さんの直売所

続いて、地域の守り神様ニヶ所を紹介します。一つ目は5丁目にある「諏訪神社」。そして、6丁目にある「稲荷神社」です。写真を撮った時は親子が二組遊んでいましたが恥ずかしがって画面から外れました。この二社は地域の癒し空間となっています。自治会活動も活発で、パトロール・学校行事への協力・資源ごみの集団回収・夏祭り等々住んでいる人々が協力し合う住みやすい地域です。



青空が広がる畑



白糸台のパワースポット・車返諏訪神社 (左) と車返稲荷神社 (右)



子供神輿 (栄町2丁目)

パンフレット事務局にご用意。ホームページからダウンロードOK



自治会活動ハンドブック



町会に入ろうパンフレット

自治連ニュース29号PDF

自治連加入のご案内

府中市内の町会・自治会・管理組合は、いつからでも加入できます。

年会費は(1世帯20円×世帯数)です。府中市自治会連合会加入の町会・自治会は、「市長との懇談会への参加」・「機材貸出し」・「各種研修会等への参加」をしていただけます。助成金情報、町の困り事もお気軽にご相談ください。お問合せはお電話で(平日10時~15時)メールでも受付中(QRコード、ホームページからもどうぞ)

自治連ニュース no.29 (令和5年3月1日発行)
発行：府中市自治会連合会
〒183-0055 府中市府中町2-25 府中市振興会館
電話&FAX：042-319-9396
Email：info@fuchu-jichiren.net (右のQRコードと同じ)
Homepage：https://www.fuchu-jichiren.net/ (右のQRコードと同じ)



↑自治連HP



↑自治連へのメール

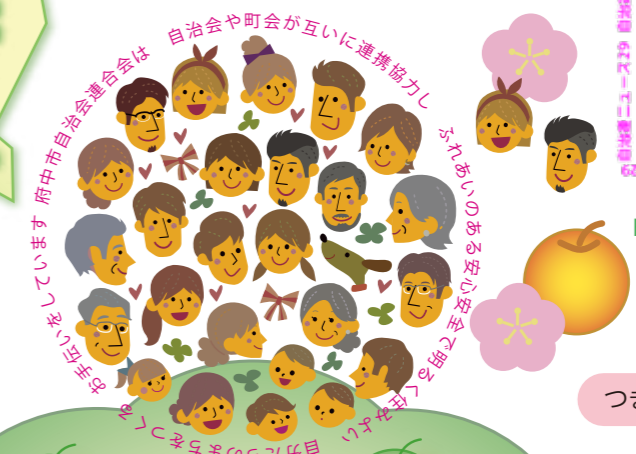
自治連ニュース

no.29

ふれあいのある安心安全で住みよい自分たちのまちをつくろう



↑自治連ニュースPDF HPからダウンロードください



つぎのページをお読みください

役員になっても大丈夫

スムーズな自治会運営

デジタル化で情報が広く早く伝わる



「デジタル化って何？」関心をもつ人がふえる

地域の課題を共有・解決 自治連がサポートします

若年層の関心が高まる

活動が活発化

情報を早く知り活動がよく見える

資金獲得が容易になる



助成金獲得 地域の底力など申請方法をサポート



地域の声 地域市民の集い市長との懇談会



自治会活動責任賠償保険 団体加入により有利な条件

行政から早い情報 東京都 地域の底力助成金宝くじ助成金など



10月スタートですが途中加入も可能です

講習会実施&サポート デジタル化サポート 防災訓練サポート



研修会開催 防災・福祉・環境



機材貸出サポート デジタル(アイパッド) 発電機・蓄電池など



機材貸出サポート
デジタル(アイパッド)
発電機・蓄電池など

"機材シェア"で気軽にトライ!!

自治連保有の各種機材を貸出します。実際に町会自治会の活動で活用して、機材を使うメリットを体感ください。ご購入希望の場合は、町会・自治会のための補助金制度(例えば東京都・地域の底力支援事業)もご紹介し、お手伝いします。(右頁)

iPad でペーパーレス会議体験会・Zoomでおしゃべり会・プロジェクターとスクリーンでの映画などの上映会・発電機を使ってバーベキュー&投光器を点灯させる・電子レンジを使ってみる・発電させた電気を蓄電器に移し替えなど。

事務局にお申し込みください。貸出し・返却日等はこちらでご相談下さい。

★自治連未加入の町会さんも貸し出します!

【メンテナンス料】自治連会員200円/1台
未加入町会500円/1台

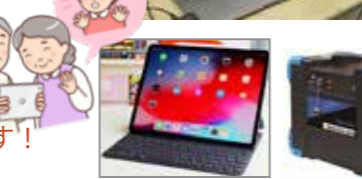
自治連主催の研修会での使用は無料です



映画上映会(コロナ前)



zoomでオンライン講習会



iPadプロ ポータブル蓄電池 カセット発電機
POWER VALUE SAVER HONDA ENEPO

機材名	用途/消耗品(実費)	数	メンテナンス料/1台
ノートパソコン	オンライン会議に挑戦しよう	5	200円
タブレット	講習会開催 応相談・講師出前	30	200円
プロジェクター	EPSON 講座や映写会に	2	200円
大型スクリーン	60インチ 講座や映写会に	1	200円
スピーカー	講座や映写会に	1	200円
発電機(エネポ)	カセットボンベ(200円/1本)デモ用、イベントに	2	200円
蓄電池(ポータブル)	デモ用、イベントに	1	200円
のぼり用ポール&注水台	イベントなどで目印に	10	200円
パウチ(ラミネート)	パウチ用シート(1枚100円)事務局にて	1	200円
テプラ	印字用テープ事務局にて(30~50円/10cm)	1	200円

講習会実施&サポート
デジタル化サポート
防災訓練サポート

自治連がご指南します! スマホ・タブレットの便利な使い方を体験しませんか

自治連の iPad を活用し、各種デジタル機器の体験会をする町会・自治会を募集します。iPad やパソコン・プロジェクターなど機材は自治連から無償でご提供し、講師も自治連で手配しま

す。日時、内容などご相談に乗ります。デジタル化の波を乗り越え、私たちにとって快適な地域を一緒に作りませんか!

↓以下は今年度自治連で開催した講習会です。やり方(内容)は一緒に考えていきましょう!

【講師としてサポートしてくれる、アドバイザー小林広和氏(白糸台西部自治会)】
例えば大雨の時、増水する川の水位が気になったり、今後の雨の降り方が気になりましたりませんか。タブレットやスマホがあれば、気になる情報を欲しい時にその場で手に入れることができます。テレビと同じようにニュースやドラマを観たりラジオを聴くこともできます。ショッピングや映画、道案内・・・便利なサービスもたくさん提供されています。タブレットやスマホの使い方に慣れていない方は、日ごろから趣味や娯楽で馴染んでおきましょう。そうすれば非常時に便利に使えるようになります。みなさんの身を守り、生活を豊かにできるタブレットやスマホの使い方をご案内します。簡単なことから一緒に体験してみませんか。何から始めてよいか全くわからない。そんなお悩みも大歓迎です。



司会は南府中自治会長椋田氏 講師は小林氏(右)



◎ペーパーレス体験会
ペーパーレス(資料をデジタルで見せる)会議が広まっています。会議中に資料をタブレットで拡大したりして見ることも珍しくありません。実際にiPadを使って体験しよう、と南府中自治会と共催で企画しました。試行錯誤の連続でした。(2/8)

◎タブレット講習会
タブレットを触ったことがないというレベルの方たちを対象に普段使いの便利さを体感していただきました。(iPad: 20台自治連所有/講師: 小林広和氏・白糸台西部自治会、自治連アドバイザー(8/13)

◎講師おまかせスマホ教室
東京都の底力助成金「スマホ教室」制度を活用しスマホ操作の講座です。講師は東京都が手配してくれました。(9/24)



◎スマホ&パソコンなんでも相談会
自治連の役員が自治会長をするマンション・リムザでは個別相談会を開催しました。限定数名で多様な質問がとびだしたとの事。平時はデジタル掲示板、災害時には安否確認等として活用できる『リムザ住民限定オープンチャット』の重要性も説明し登録してもらったそうです。(2/14)

助成金獲得 地域の底力など 申請方法をサポート 自治連がサポートします!

東京都では、地域活動の担い手である町会・自治会を支援するため、助成事業を行っています。令和5年度は、1つの町会・自治会で複数の助成金が使えます。ぜひご活用ください。自治会連合会では加入自治会の皆様のご希望に合わせた申請のお手伝いをしています。東京都の申請は、年々活用しやすくなっています。地域の活性化に役立てましょう。

- 地域の底力発展事業助成 (助成率 1/2・10/10)
町会/地域のさまざまなイベントを支援します
- 東京都関東大震災 100年町会・自治会防災強化助成
自主防災組織などの活動拠 (30万円/1自治会)
点における電源確保を支援



東京都生活文化スポーツ局→
都民生活部地域活動推進課



申請しました!
(新町3丁目住宅自治会さんのお話) 昨年末募集「町会・自治会による防災対策普及啓発事業助成金」を利用し、団地333戸全世帯にLEDランタンを購入、防災啓発チラシと一緒に配布しました。取っ手を付け替えられる2WAY仕様の明るいライトで、団地の暗い玄関内や就寝時の枕元やテーブルの横に置いたり、手の届くところにあり、災害時すぐに使えるととても喜ばれました。今回の啓発事業を機に今年度は自治会内で防災訓練を行いたいです。自治会連合会事務局の手続きなどのサポートで安心して申請できました。

行政から早い情報 東京都 地域の底力助成金 宝くじ助成金など

東京都町会連合会(都町連)からは東京都の情報がいち早く入ります。地域の集いなどで町会に知らせます。
【自治会連合会の年間活動実績】
【都町連理事会】志水会長・谷本事務局長が出席。◎東京都生活文化スポーツ局の職員の方や他市自治会連合会理事の方々との情報交換を行っています。◎東京都の助成金やその他の情報をいち早く確実に知り、わかりやすく伝えていきます。
【役員会・常任理事会】役員会: 毎月1回/常任理事会: 隔月1回
【その他の活動】7月 新任自治会長研修会/9月 スマートエネルギー展見学会/9月 自治会活動賠償責任保険/10月 福祉まつり出展/10月 危機管理展・福祉展見学会/10月 自治会長と市長との懇談会/11月 市民協働まつり出展/2月 新年会
【地域市民の集い(各文化センター・圏域にて)】5月 是政・9月 武蔵台・10月 白糸台・12月 片町・1月 西府・2月 紅葉丘

【自治会長と市長との懇談会】

懇談会は、自治連会員の皆様に事前にご質問をいただき、市からの回答を配布し、意見交換する貴重な機会となっています。昨年(令和4年)は10月に開催しました。自治連の代表質問は…
・「町会・自治会の保有する会館でのWiFi設置について」
・「自主防災資機材の助成金制度について」など
フリーディスカッションでは、
・「避難所の在り方と避難計画について」
・「ごみ収集ボックス跡地の利活用」
・「防災倉庫の設置について」など
多様な意見が出されました。
◎ 令和5年度は7月12日(水)開催予定。
事前に質問をメールで募集します。(質問の締め切り4/27)



市長との懇談会
自治会長と市長との懇談会(令和3年)

研修会開催 防災・福祉・環境 【研修会】 報告と今後の予定

自治連のバス見学はあたくも「大人の社会科見学」。あまりお話しする機会のない方達とも昼食をはさみつつもに過ごす見学ができ、大変充実しているとなかなか評判です。今年は春秋の予定です。
①スマートエネルギー展見学会 令和4年9月終了
カーボンニュートラルを実現する380社が出展する再生可能エネルギー(太陽光、風力発電、脱炭素ソリューション等)の製品や技術を見学。地域活動や今後の生活にも十分参考になったのではないのでしょうか。



②危機管理展 ③福祉機器展見学会 令和4年10月終了
危機管理展は展示ブースを見学するだけでなく、自治会向け防災セミナーも受講しました。福祉展では高齢者・障害者の自立を支える多様な福祉機器からハンドメイドの自助具や介護ロボットなど最先端技術が活かされる機器など開発スピードの速さを実感しました。



◎令和5年度は以下の研修会を3件予定しています。ご案内・お申込みはメールとさせていただきます。
① 6月15日 消防防災展
② 9月13日 スマートエネルギー展
③ 9月27日 福祉機器展

【市民協働まつり・福祉まつりに出展】

10月 けやき通りで開催の「福祉まつり」、11月 プラッツでの「市民協働まつり」に参加。活動を展示・紹介しました。
上「福祉まつり」ポッチャ体験コーナーを担当。ブースも出展。
下「市民協働まつり」活動をSDGsで紹介。防災機材を陳列し、実際に投光器の点灯や、大きな蓄電池に触れる体験をしてもらった。



【地域市民の集い】
今年は府中市11圏域中6圏域で「地域市民の集い」を開催。2月の「紅葉ヶ丘圏域」の参加者に感想を伺いました。…「晴天の寒い朝、和やかに挨拶をかわし近隣の町会8団体の役員さん達が集まり、自己紹介、フリートークが始まる。役員の手不足、会員減少等共通した問題が多く領きながらの意見交換。若い世代をターゲットに子供達への支援の学習教室を始めたなど前向きな話、町会のデジタル化問題、防火用に準備したスタンドパイプ設置場所の悩み、府中市の協働への姿勢等々話は尽きない、時間が足りなかったように思えた。事務局からの情報「都の防災力の強化助成金30万」には目を輝かせ興味を示した。情報も得られ2時間の有意義な意見交換が出来た地域市民の集いだった。」
◎令和5年度は5圏域の文化センターで開催します。